



## 国際福祉機器展 @東京ビッグサイト

9月28日毎年開催されている国際福祉機器展に足を運び、最新の福祉機器に触れてきました。特に自立を援助する歩行器やシルバーカーはいろいろな種類がありました。また、体操をするロボット・会話ができるぬいぐるみ等、介護予防やコミュニケーションを目的とした機器も印象的でした。一般の方でも参加できるイベントです。興味のある方は来年ぜひ！



## みんなが つながる ちがさきの地域福祉フェスタ @茅ヶ崎市役所



11月23日茅ヶ崎市役所本庁舎にて、『みんながつながるちがさきの地域福祉フェスタ』が開催されました。今回は、茅ヶ崎市社会福祉大会やボランティアまつり福祉バザーとの同時開催という新しい取り組みで、福祉相談室がPRのためにブース出展をしました。福祉相談室さざなみもスタッフとして参加しました。当日は雨の中のスタートでしたが、大勢の方が来場されました。

福祉相談室では、チラシの配布や出張相談をはじめ、福祉相談室オリジナル広報キャラクター『かえるのーちゃん』のちぎり絵や、オリジナルファイル作りを行い大盛況でした。社会福祉大会では、多年にわたり福祉活動を通して地域福祉の推進に貢献された団体や個人への感謝状贈呈式が行われました。松浪地区では、兵金山みんなの広場と松浪地区社会福祉協議会齋藤敬子様表彰されました。



## 松浪地区市民集会 @松浪コミュニティセンター

11月26日松浪地区市民集会在松浪コミュニティセンターで開催されました。今回は、「防災対策」と「環境問題」を大きなテーマに行われました。

防災対策は住民の命や財産を守っていく重要な議題です。特に松浪地区は、クラスター対策や広域避難所等の問題がありますが、市内でも早くから防災対策に取り組んできたことや自治会の協力を得ながら中学生が防災マップを作成する等次の世代につなげる取り組みをしているとの良いお話もありました。

環境問題では、ゴミの減量化や有料化について市から説明がありました。茅ヶ崎市は現在ゴミ問題の転換期にきており、市民一人ひとりが共通認識を持つていくことが必要とのこと。どのテーマも、参加者は熱心に耳を傾け、聞いていました。



# さざなみ

身近な  
福祉相談窓口  
包括：39-5901  
相談室：39-5935

No.16

松浪地区地域包括支援センターさざなみ・福祉相談室さざなみは、茅ヶ崎市より委託を受けた公的な相談機関です。お気軽にご相談下さい。

## 認知症の人を応援しよう！

認知症サポーター養成講座 @緑が浜小学校



僕たち・私たちは認知症サポーター！

皆さんは『認知症サポーター』をご存知ですか？  
認知症になっても誰もが住み慣れたまちで暮らしていくための『応援者』となっていていただく方をそう呼んでいます。

何か特別なことをするのはなく、優しく見守り、時には声かけをする。自分のできる範囲でできることをする。認知症サポーターが増えることは、安心して暮らせる地域になること。

オレンジリングは、認知症サポーターのしるしです。

